

# 大都市圏における自治体と鉄道事業者の対応

## 多世代混合型まちづくりの取り組み

高齢化と人口減少

自治体：

地域活力の減退  
住民サービス水準の低下  
税収減

鉄道事業者：

鉄道需要の減少  
沿線の関連事業の縮小  
沿線の魅力衰退

- ・ 若い世代の誘致政策：  
子育て世代支援など
- ・ 高齢者共同居住
- ・ 多世代型コミュニティーづくり
- ・ 買い物、医療、福祉など  
住民サービスの維持向上

- ・ 若い世代向け住宅供給
- ・ 住み替え支援
- ・ 商業地の魅力向上
- ・ 子育て世代支援
- ・ 医療・福祉事業展開
- ・ 自治体との協力体制

## 地方部での取り組み

- ・ 自立生活圏形成：市町村の協力による生活サービスの維持・向上
- ・ 医療・福祉体制確保：医師確保、巡回医療、介護サービスなど
- ・ 公共交通：通学・通院・福祉・買い物などの交通確保  
公営や委託バス運行、住民の自家用車活用など
- ・ 買い物：巡回販売、通信販売など

中央政府の交通事業 規制緩和 → 地方路線の廃止

日本：地方自治体の責任で路線維持

欧米：中央政府が地方路線のサービス保証

EU・・・PSO (Public Service Obligation) : バス・航空

米国・・・EAS ( Essential Air Service ) : 航空

第1段階：独占的経営権、サービスと運賃に関する入札

第2段階：補助金に関する入札

## 2.3 医療・福祉とまちづくり

- 奈良県の「地域の健康システムとまちづくり」の先進性

- 多世代交流型都市：活力と生活サービス水準の維持向上  
三世代のかかわり：家庭内→コミュニティへの期待
- 楽しく歩ける街づくり・・・健康な生活環境
- 地方都市の都心回帰現象：都心の活力、病院への近接性  
大都市の場合は、複数の病院の存在と、交通利便性の影響  
〔 郊外居住者の都心移転、郊外駅周辺移転、郊外居住継続の三分化 〕
- 医療・介護に対する不安感・・・病院・診療所のネットワーク化で信頼感
- 医療施設・福祉施設の連携
- 家庭内治療・介護の支援強化



理想的まちづくりへの挑戦

S. MORICHI

## 病院間のシステム化

大学病院、県立病院、市立病院、診療所

- ・ 医療施設間、医師間の協調・競争とサービスの向上
- ・ 市民の選択可能性の確保
- ・ 個人情報扱い・・・個人の合意とIT対応
- ・ 医療関係者の利害

## 遠隔医療の可能性

- ・ 地方部の病院の診療科、医師の不足
- ・ IT技術：センサー、画像処理、伝送、etc・・・遠隔医療技術
- ・ 課題：医療情報システム  
医療連携と体制システム  
医療責任問題・・・ルール設定

## 2.4 地方市町村の人口分析

- 地方部 : 高知県の分析結果
- 大都市部: 奈良県の分析結果

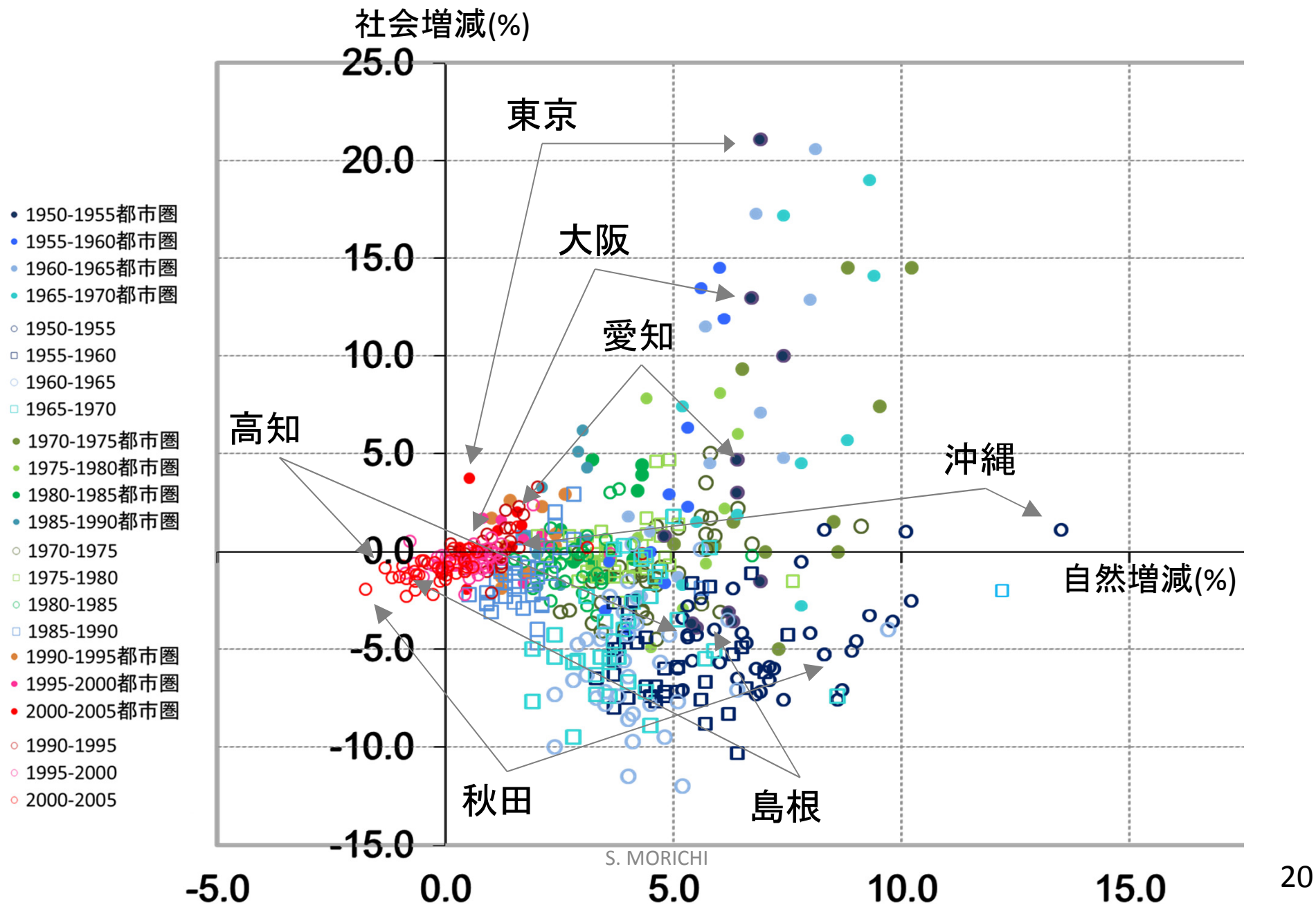


地方市町村の持続可能性と課題を  
データから見る

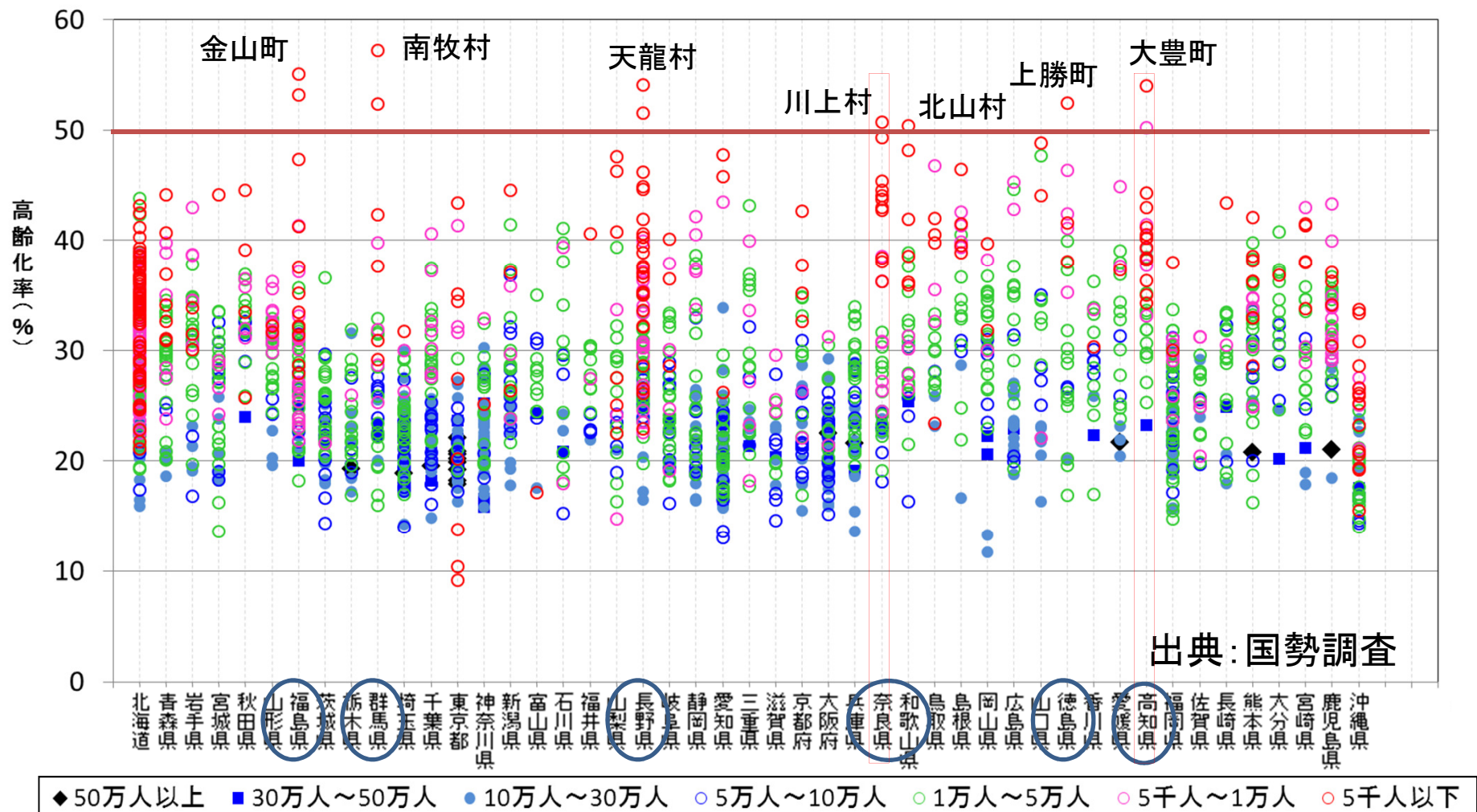


人口減少はどのように進むのか？  
高齢化率はどこまで高まるのか？  
人口減少と地域経済の関係は？

# 地方県の人口減少は、社会減少から自然減少



# 都道府県別の市町村別の高齢化率(2010年)



市町村の高齢化率で、**50%を超えるものは11町村**しかない。

今後も地方市町村の高齢化率は**上がり続けるのか？**



# 県の人口移動

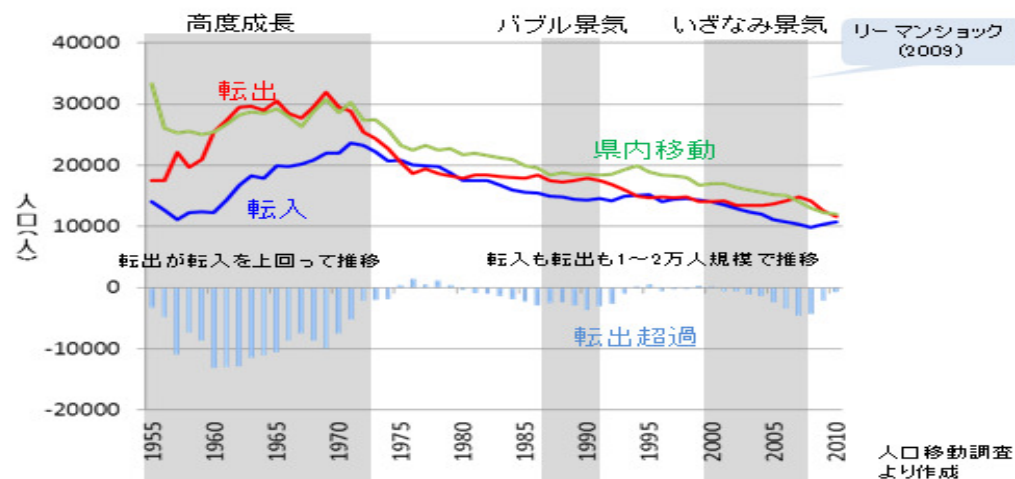
## 高知県

## 奈良県

- ・ 人口移動は縮小
- ・ 高知は好景気時に流出
- ・ 奈良は流入から流出へ

### 高知県の転入・転出・県内移動人口の推移

県単位の人口転出入は**縮小基調**。1975年以降は**バランス**して推移



転入転出量は**縮小基調**に転じ、転出超過も**安定傾向**にある？ 24

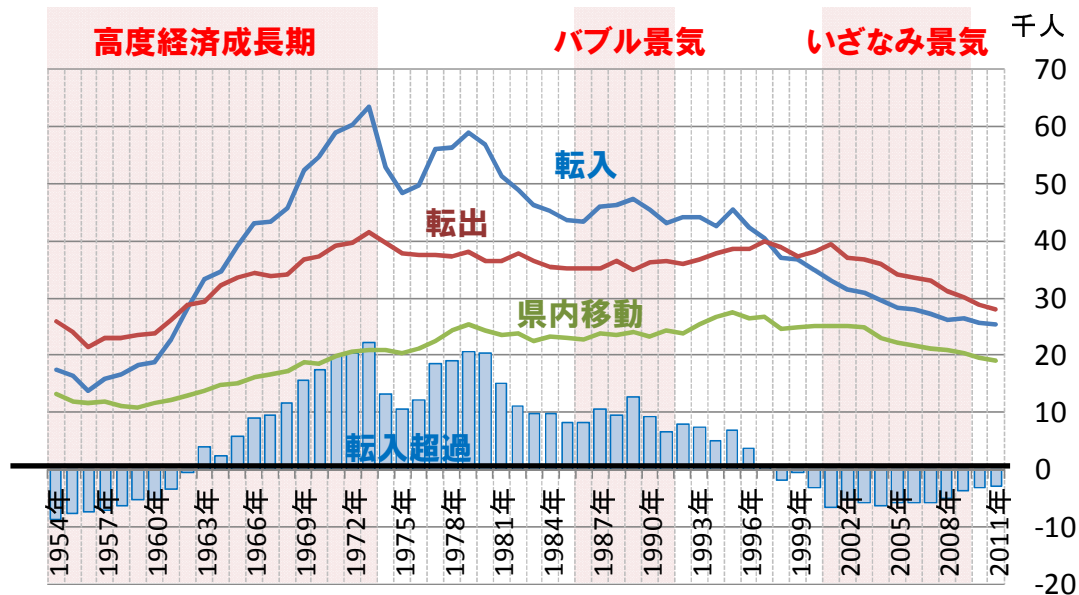


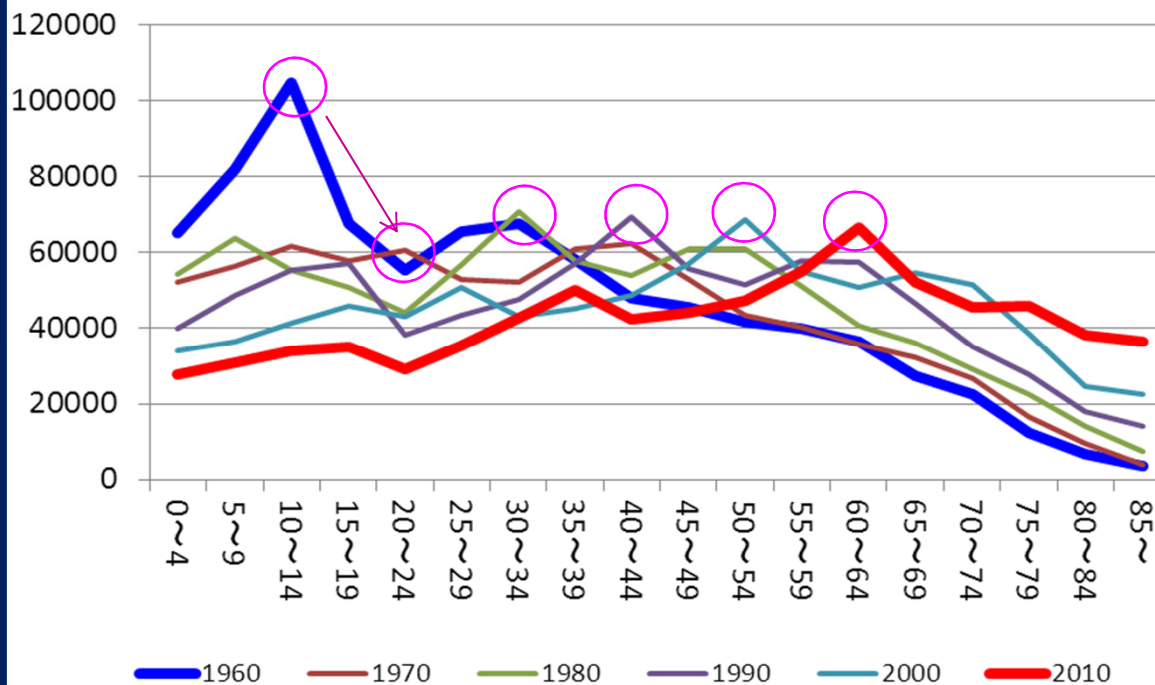
図 奈良県の転入・転出・県内移動者数の推移

(出典：『住民基本台帳 移動報告 (長期時系列データ)』総務省統計局、より作成)



# 年齢別人口

## 高知県



## 奈良県

高知県では

- ・ 60年代の若年層の流出がその後に影響
- ・ 15-24歳で流出  
その後Uターン

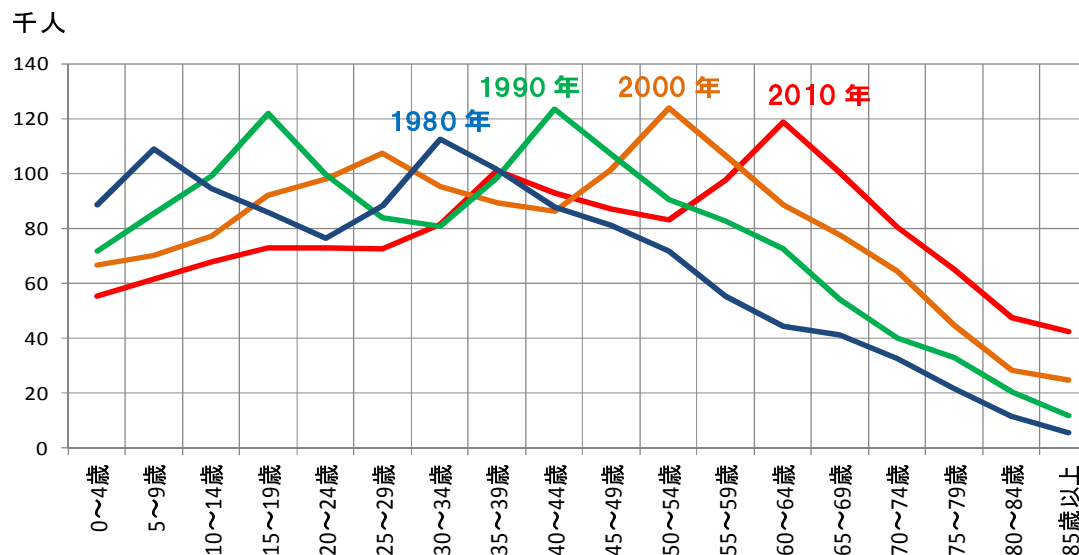
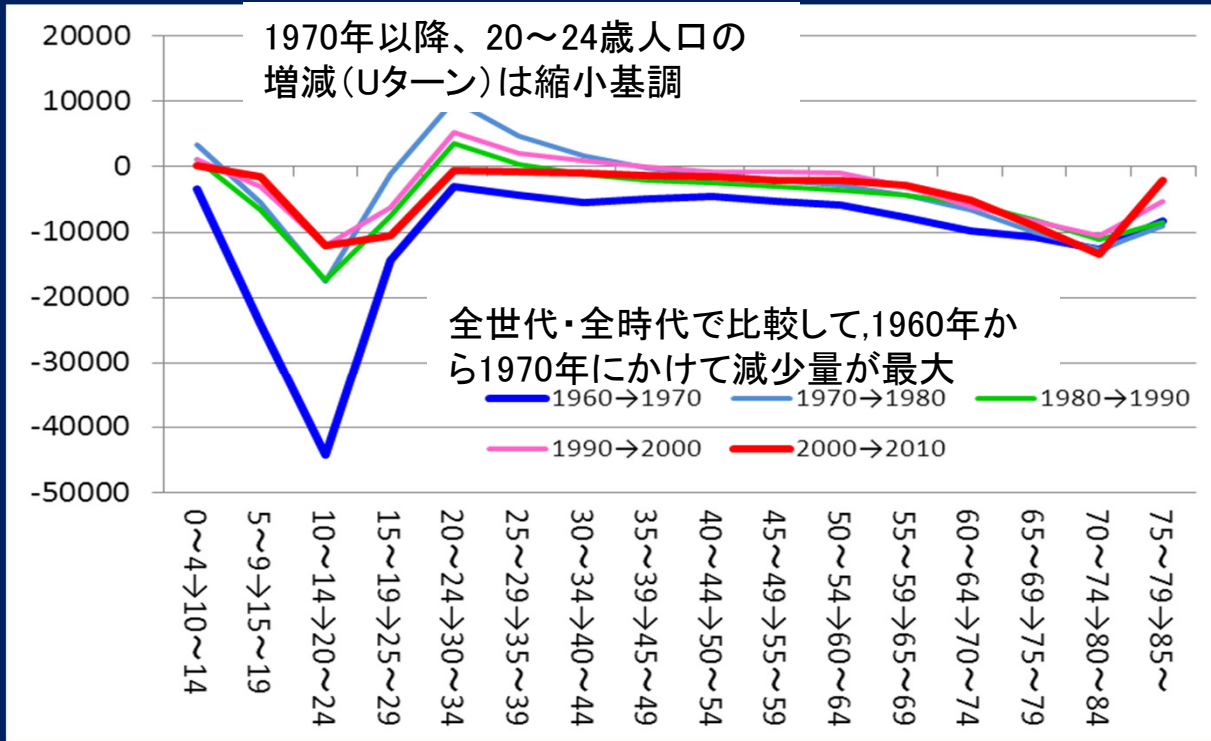


図. 奈良県の時代別・年齢別人口の推移 (国勢調査 各年より作成)

# 時代別年代別 人口増減

## 高知県



## 奈良県

### 大都市圏と

### 地方圏の差異

- ・ 減少と増加の年代
- ・ 時系列変化

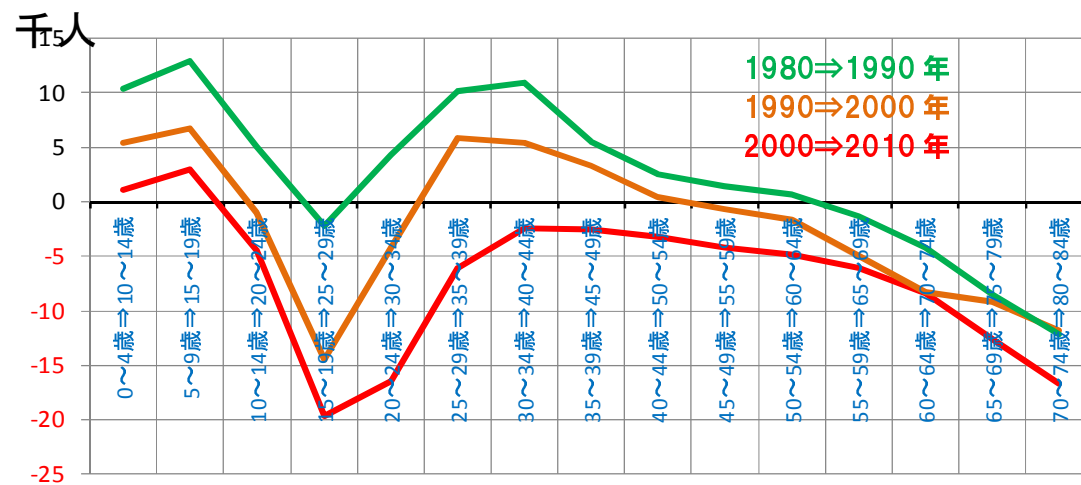
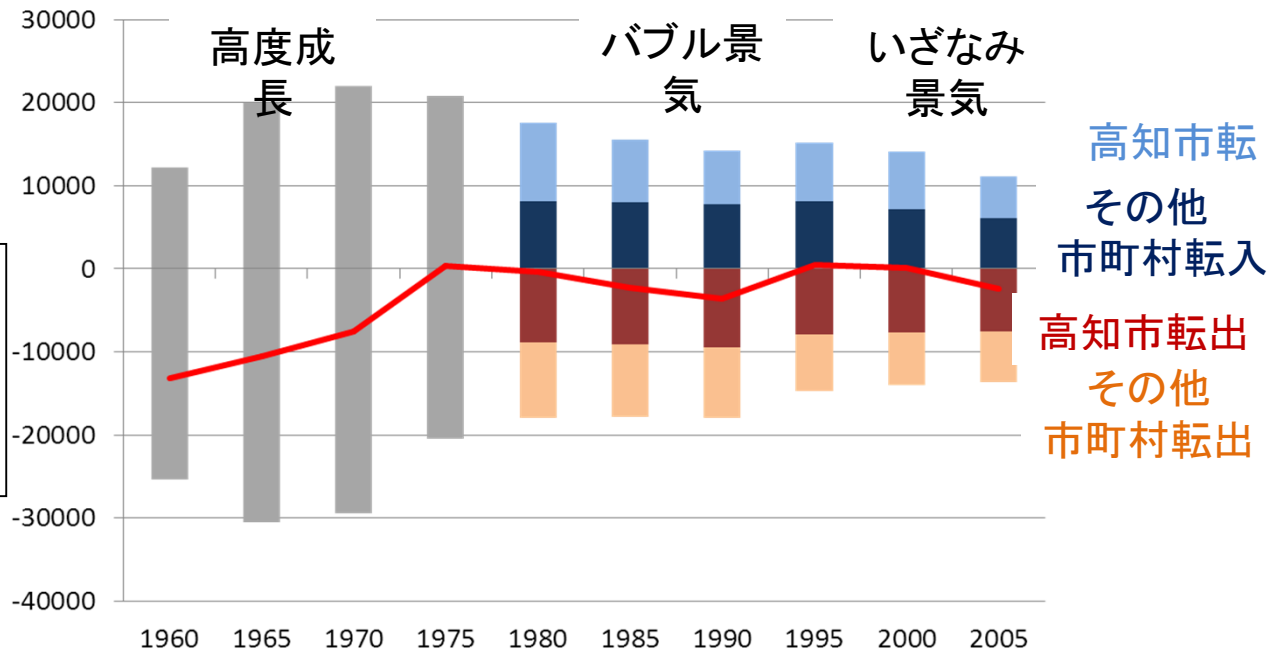


図 奈良県の時代別・年齢別人口の人口増減の推移 (国勢調査 各年より作成)

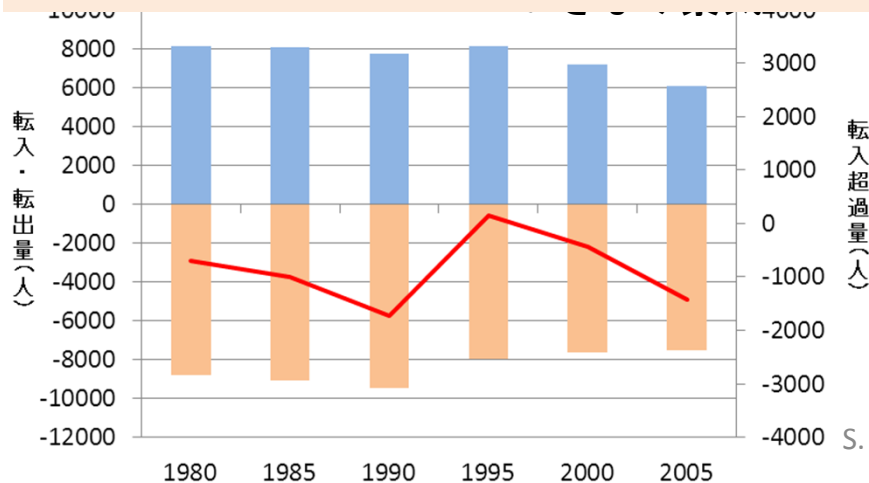
# 高知市と他市町村の人口移動

## 県外との移動の内訳

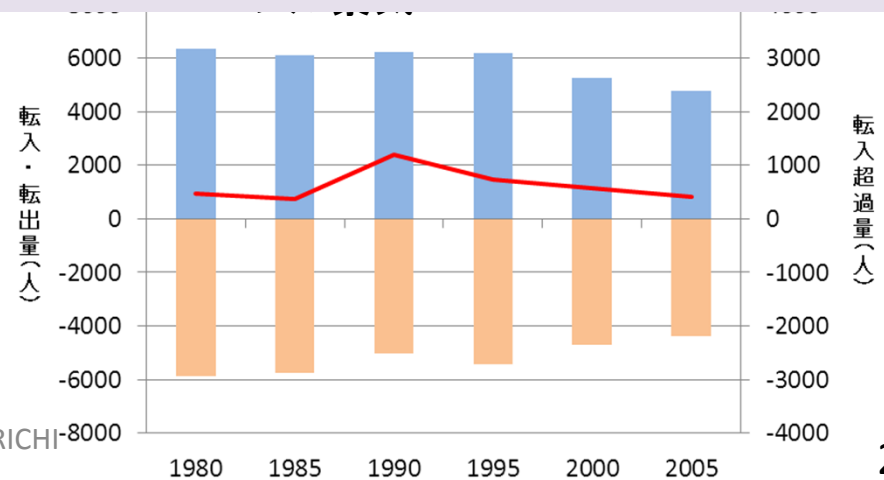
- ・ 他県への流出は高知市からが多い
- ・ 高知市は他市町村からの流入以上に県外に流出



## 高知市と県外との移動



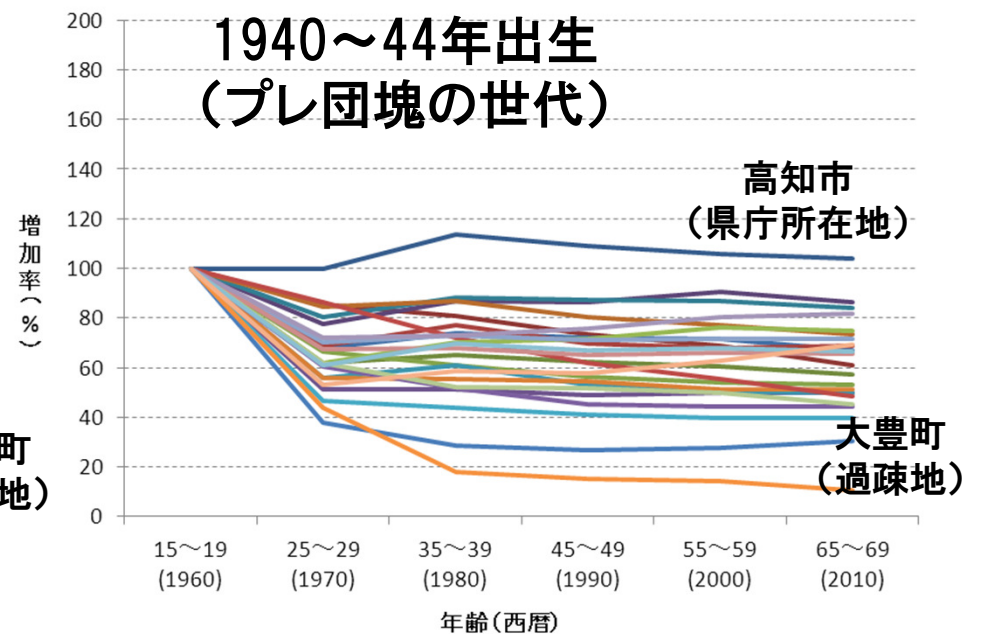
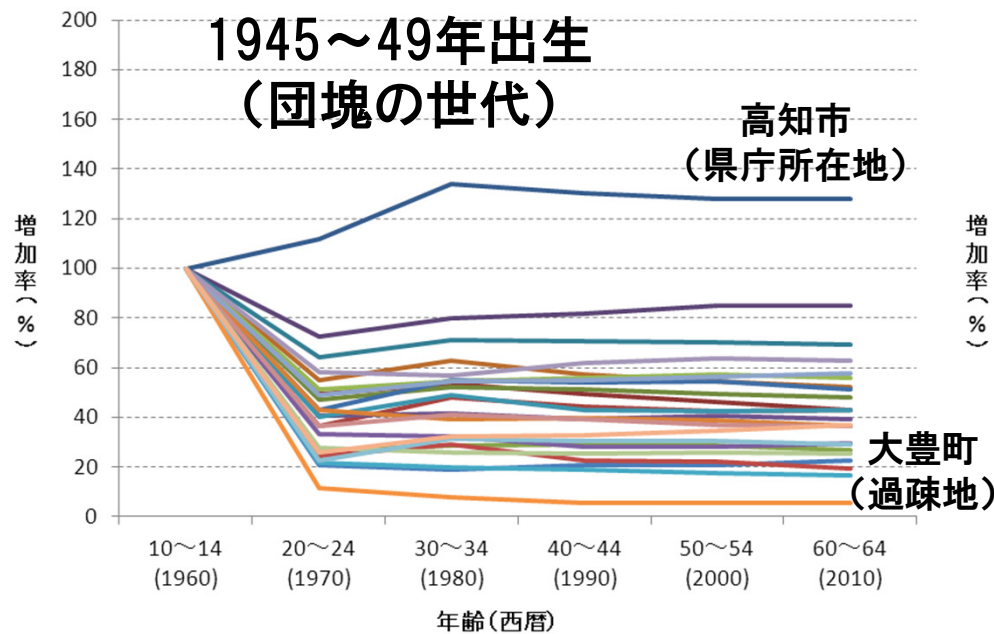
## 高知市と県内他市町村との移動



S. MORICHI

# 高知県の同年出生世代の時系列での人口変動

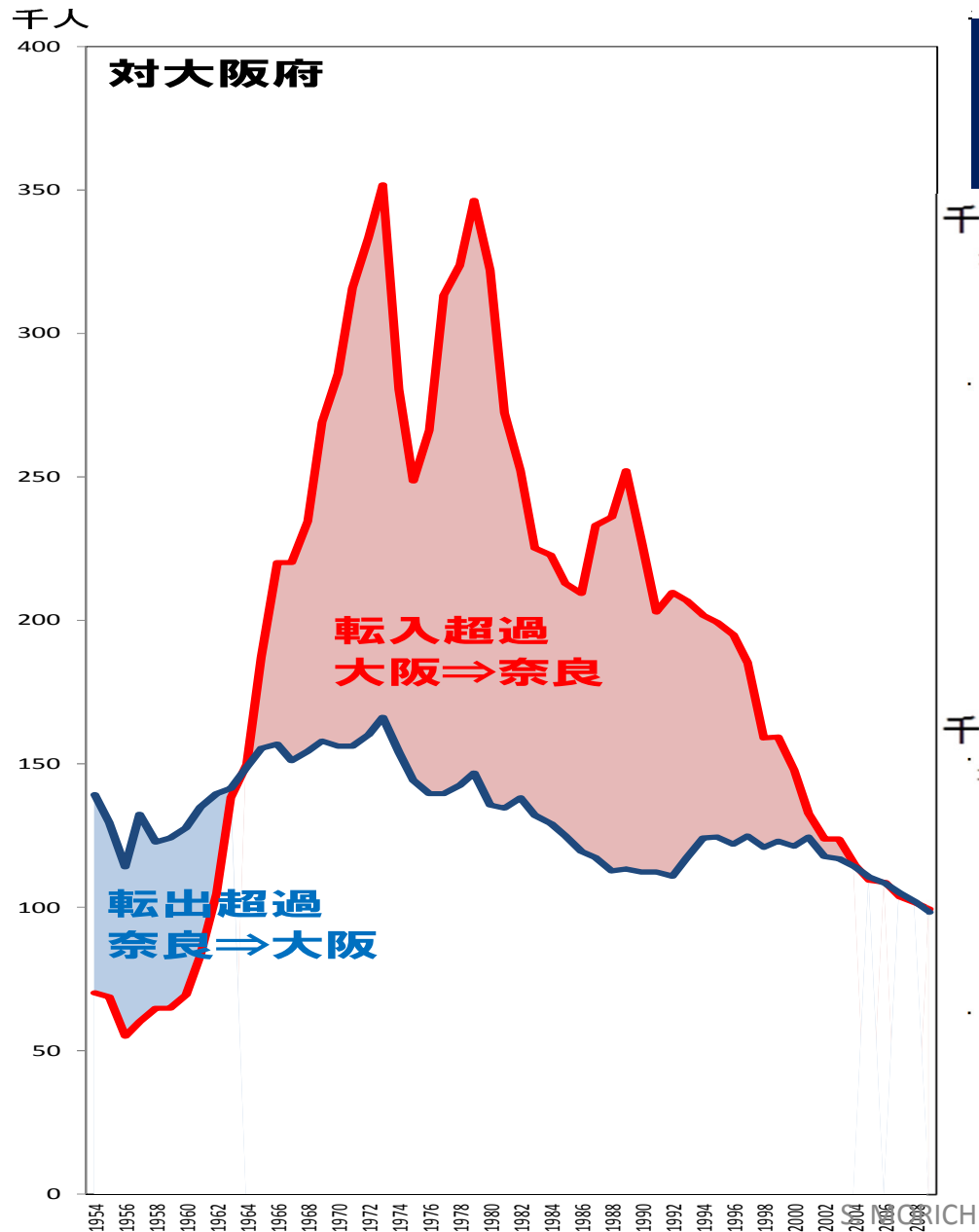
- ・県庁所在地(高知市)は、10～34歳世代までの人口を獲得し増加してきた。
- ・県庁所在地以外では20歳以降(1970年)は地域に留まり続ける。



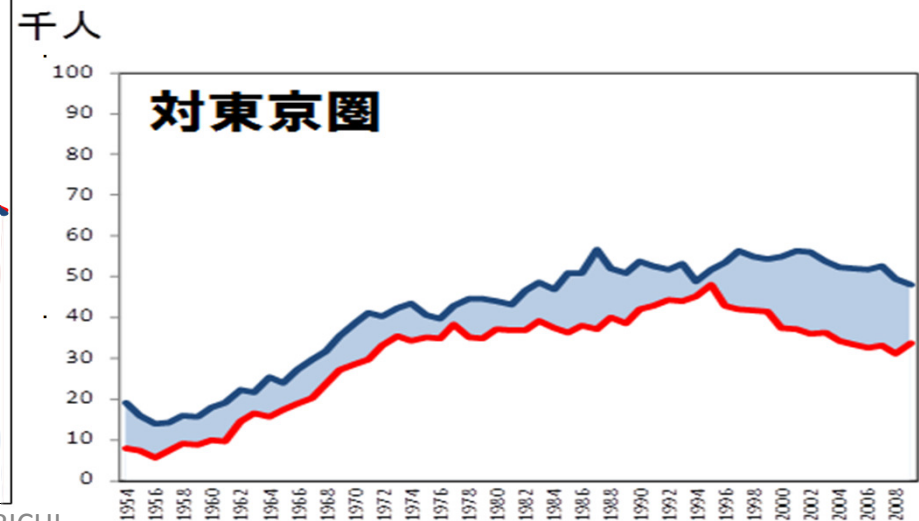
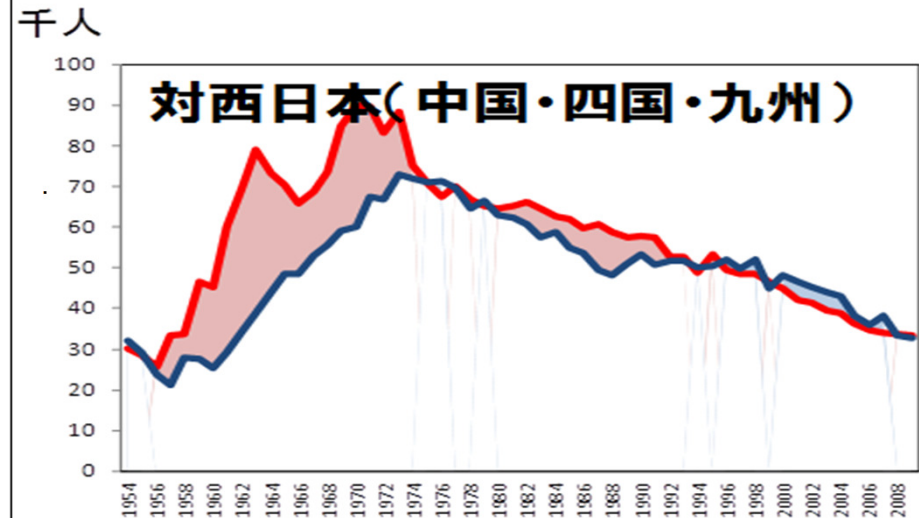
## 高齢化率の上昇

団塊世代が他地域へ転出した市町村ほど、現在の**高齢化率が高い**  
今後は団塊の世代が残っている市町村で**高齢化率が上昇**

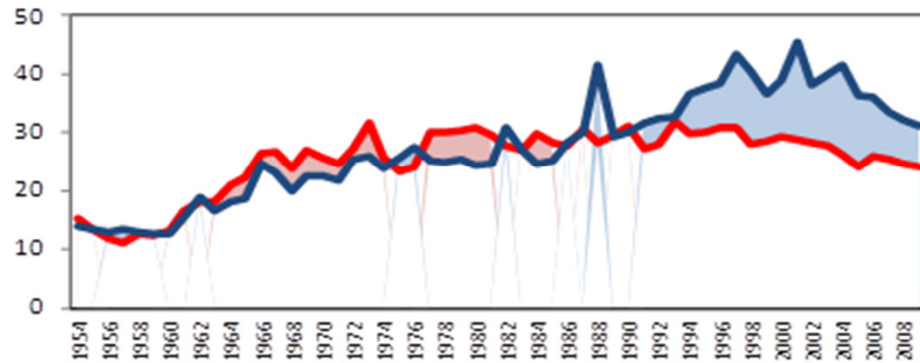
# 奈良県 相手県別人口移動



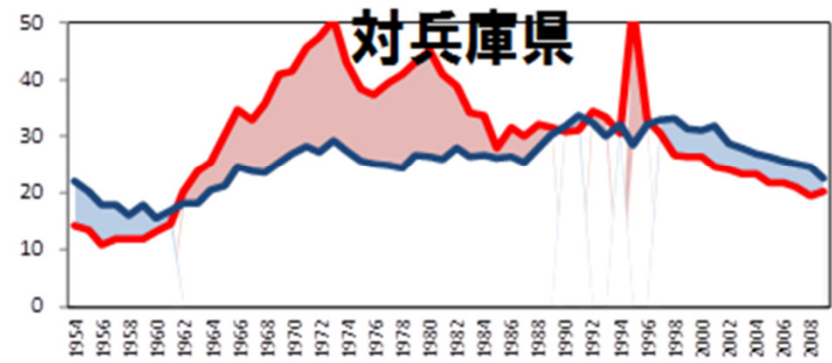
最大の流出先は東京圏と京都  
大阪府とはバランス



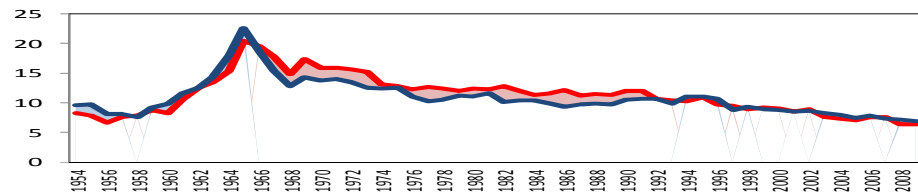
千人 对京都府



千人

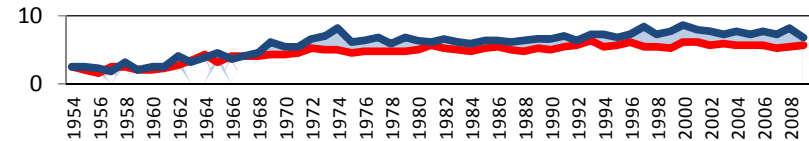


千人 对和歌山県



对滋賀県

千人



S. MORICHI